区分	臨床・基礎分野	授業科目名	化学	単位数	1
対象学年	1年生	開講時期	前期 ・(後期)・ 通年	講義形態	(講義)・実習
担当教員名	後藤　信治	実務経験	有・(無)	実務経験内容	

授業の目的・目標
「生化学」、「化学分析学」、「化学分析検査学」などを学ぶために必要な化学の基礎知識の習得を目的とする。後期は、有機化合物の構造と性質を理解し、さらに有機化合物の構造式が書ける、名称がわかるようになることを目指す。

成績評価の方法
定期試験並びに学習態度で評価する

授業の概要・授業方針
授業は、原則としてテキストに沿って進める。理解を深めるために講義の要点をまとめた穴埋めプリントを補助教材として配布する。また、前期と同様に、化学計算力向上を目的とした演習を行うと共に、化合物構造式の理解力向上を目指す演習を併せて行う。

テキスト・参考資料等
「ゼロからはじめる化学」丸善株式会社
配布プリント

授業計画	講師
第1回　演習(化学計算)　原子構造の復習(原子の電子配置と周期律)	後藤　信治
第2回　演習(化学計算)　原子構造(電子式、イオンの価数とオクテット則)	後藤　信治
第3回　演習(化学計算)　化学結合の種類、電気陰性度	後藤　信治
第4回　演習(化学計算)　化学結合と分子構造(共有結合)	後藤　信治
第5回　演習(化学計算)　化学結合と分子構造(分子の構造、化合物の組成と酸化数)	後藤　信治
第6回　演習(化学計算)　化学結合と分子構造(まとめ)	後藤　信治
第7回　演習(化学計算)　分子構造式	後藤　信治
第8回　有機化合物の構造と性質(炭化水素)	後藤　信治
第9回　演習(有機化合物の構造式)　有機化合物の構造と性質(炭化水素)	後藤　信治
第10回　演習(有機化合物の構造式)　有機化合物の構造と性質(アルカン、ハロアルカン、アミン)	後藤　信治
第11回　演習(有機化合物の構造式)　有機化合物の構造と性質(アルコール、エーテル、アルデヒド)	後藤　信治
第12回　演習(有機化合物の構造式)　有機化合物の構造と性質(ケトン、カルボン酸、エステル)	後藤　信治
第13回　演習(有機化合物の構造式)　有機化合物の構造と性質(アミド、アルケン、アルキン、芳香族)	後藤　信治
第14回　演習(化学計算、有機化合物の構造式)　有機化合物の性質(共有結合、配位結合)	後藤　信治
第15回　演習(化学計算、有機化合物の構造式)　有機化合物の性質(等電点、化合物の反応)	後藤　信治